

≪阿南市在宅医療・介護連携支援センター事業≫ 阿南市在宅医療・介護連携推進会議【報告書】			
会議名	阿南市在宅医療・介護連携推進会議		
開催日時	令和7年3月13日(木) 18:30~20:00	開催場所	阿南市役所 202会議室
報告者	湯浅		
議題	①阿南市在宅医療・介護連携支援センターの今年度の事業報告及び評価について ②阿南市在宅医療・介護連携支援センターの来年度事業の計画について ③その他		

議題1	阿南市在宅医療・介護連携支援センターの今年度の事業報告及び評価について
検討した項目	令和6年度における阿南市在宅医療・介護連携支援センターの事業活動並びに取り組み内容についての報告及び評価
検討内容	・阿南市在宅医療・介護サービス事業所部会(9部会) ・阿南市在宅医療・介護サービス事業所代表者会 ・阿南市在宅医療・介護連携促進ワーキンググループ会議 ・阿南市在宅医療・介護連携推進会議 ・ケアカフェ ・その他研修・会議等 ・成果物 ・アンケート等
報告内容	【阿南市在宅医療・介護サービス事業所部会(9部会)】 ※各部会、年2回開催計画 ・グループホーム部会 ①令和6年10月23日 ②令和7年3月26日(開催予定) ・特別養護老人ホーム部会 ①令和7年3月25日(開催予定) ・(看護)小規模多機能型居宅介護支援事業所部会 ①令和6年9月17日 ②令和7年3月26日(開催予定) ・養護・軽費老人ホーム部会 ①令和6年10月22日 ・居宅介護支援事業所部会 ①令和6年11月13日 ②令和7年1月16日 ③令和7年3月11日 ・通所介護事業所部会 ①令和6年8月22日 ②令和7年2月28日 ・訪問介護事業所部会 ①令和6年9月4日 ②令和7年2月7日 ・老健・通所リハ・訪問リハ事業所部会 ※未実施 ・高齢者お世話センター部会 ※毎月のお世話センター連絡会にて参加し実施 【阿南市在宅医療・介護サービス事業所代表者会】 ※年3回開催計画 開催日 ①令和6年5月30日 ②令和6年10月30日 ③令和7年3月3日 【阿南市在宅医療・介護連携促進ワーキンググループ会議】 ※年3回開催計画 開催日 ①令和6年6月19日 ②令和6年9月11日 ③令和6年12月18日 【阿南市在宅医療・介護連携推進会議】 ※年1回開催計画 開催日 ①令和7年3月13日 【ケアカフェ】 ※年3回開催計画 ①令和6年8月21日 内容:阿南医療センター概要説明・見学ツアー ②令和6年11月20日 内容:薬剤師との連携について ※YouTube配信 ③令和7年1月21日 内容:看取りケアについて ※南部総合県民局保健福祉環境部(阿南)と連携開催

報告内容	【成果物】 ①リーフレット ②阿南市医療機関連携情報 ※阿南市医師会HP専用ページに掲載 ③阿南市通所・訪問リハビリ事業所情報 ④入院時・退院支援情報提供シート ⑤医療サービス連携シート ⑥医療機関一覧 ⑦薬局一覧 ⑧歯科医院一覧 ⑨介護サービス事業所一覧 ⑩相談記録 ⑪住民アンケート ※R7.3.19の市民公開講座にて実施 ・⑥～⑨については医療機関・介護サービス事業所マップでなく、一覧表にて情報提供に変更。 ・⑩相談記録については、1月17日までの集計で、最終ページに修正結果を掲載。 ・⑪に関しては前年度より、地域に出向いての市民公開講座を3月19日に行う。 今年度は、大野公民館で大野・長生・加茂谷地区の高齢者を対象に行う。その際、参加者にアンケートを実施。来年度以降も市民公開講座は、地域に出向いての開催を予定。
報告内容	【その他】 ①各種研修の案内 ②新型コロナウイルス感染症等による入院病院の病床ひっ迫への協力通知 ③在宅介護支援における食事や栄養管理に関するアンケート ④透析患者へのアンケート(お世話センター・阿南医療センターと連携) ⑤福祉施設・事業所への透析患者受入れアンケート(阿南医療センターと連携) ・南部総合県民局保健福祉環境部(阿南)の協力でのアンケート結果
結論	委員の意見 ・独居高齢者へのテーマが大きすぎるのももう少し、ポイントを絞った検討をしてくとより効率化になる。 ・顔と顔の見える関係づくりは継続して研修等を開催することで連携強化が図れる。 ・他市町村とも連携して広域な展開も視野に入れていくと良い。 ・透析患者の問題は医療も重要視されているので、今後も福祉・介護との連携強化に努めて欲しい。また、透析の報酬も病院によっては方針が異なるので確認が必要。 ※委員の意見を頂き、反映していくことで提出及び説明した事業計画の承認を頂いた。
残された課題	上記の結論の意見を踏まえて令和7年度の事業を行う。
備考	

議題2	来年度事業の計画
検討した項目	①阿南市在宅医療・介護連携支援センターにおける4つの場面(日常の療養支援・入退院支援・緊急時の対応・看取り)について ②阿南市在宅サービス事業所部会の編成について ③阿南市在宅医療・介護連携促進ワーキンググループ会議の変更について
検討内容①	4つの場面については、在宅医療・介護において4つの場面について医療及び福祉について各種別より頂いた意見を基に作成。 目指す姿は共通目標であり、現状把握・現状分析、課題の抽出、令和7年度テーマ、取り組むべき課題は各種別で協議した内容をまとめている。 令和6年度事業報告としては、現状把握・現状分析、課題の抽出であり、令和7年度事業計画として、令和7年度テーマ、取り組むべき課題として取り組みを計画した。 また、委員より令和7年度のケアカフェで、在宅でのコミュニケーションツールとして使われているMCS(メディカルケアステーション)システムを議論してみてはとの意見を頂き、入退院支援の令和7年度テーマに取入れた。
検討内容②③	②について 阿南市在宅医療・介護サービス事業所部会で、老健・通所リハ・訪問リハ事業所部会で施設系と在宅サービスの組み合わせで共通点が少ないこともあり、それぞれを他のサービス事業所に組み込んでの実施要望があり、令和6年度は部会が実施されませんでした。この要望を受け、老健部会を特別養護老人ホーム部会に通所リハ・訪問リハを通所介護部会に組み込んでの体制に変更したい。また、その体制変更に伴い、代表者会の編成も変更し、現在の9部会から8部会への変更をしたい。 ③について 阿南市在宅医療・介護連携促進ワーキンググループ会議について、委員である高齢者お世話センターの保健師部会の代表者を高齢者お世話センターの代表として保健師に限らず他の3職種からも参加したいとの要望を受けて変更をしたい。
結論	委員の意見 ・独居高齢者へのテーマが大きすぎるのでもう少し、ポイントを絞った検討をしていくとより効率化になる。 ・5年、10年先を見据えた連携強化を図ることが必要。 ・顔と顔の見える関係づくりは継続して研修等を開催することで連携強化が図れる。 ・他市町村とも連携して広域な展開も視野に入れていくと良い。 ・透析患者の問題は医療も重要視されているので、今後も福祉・介護との連携強化に努めて欲しい。また、透析の報酬も病院によっては方針が異なるので確認が必要。 ※委員の意見を反映していくことで提出及び説明した事業計画の承認いただく。 上記の意見を踏まえて令和7年度事業計画を行う。 ・②及び③の変更について承認いただく。
残された課題	なし
備考	

議題3	その他
検討した項目	①阿南市在宅医療・介護連携推進会議について ②阿南市看護協会よりの案内について
検討内容	①連携推進会議は今年度より年1回の開催に変更しているが、開催数及び委員構成について ②阿南市看護協会の看護及び看護助手の雇用及び相談窓口の案内。
結論	①開催数及び委員構成については今年度と同様とすることで承認いただく。 ②看護協会で看護師・看護助手の募集を行っているので、退職者等も次のステップに活用いただきたい。
残された課題	なし
備考	

【会議風景写真】

